

令和 8 年第 2 回定例会陳情説明資料

- 1 陳情第 1 号 千葉市における誰もが安心・安全に暮らせる街づくりに向けた、  
たばこ税を活用した環境整備等に関する陳情について …………… P2

# 陳情第1号 千葉市における誰もが安心・安全に暮らせる街づくりに向けた、 たばこ税を活用した環境整備等に関する陳情

## 1 陳情の趣旨

- (1) たばこ税収の活用状況に関する情報提供の充実
- (2) 望まない受動喫煙等の防止及び安心・安全に暮らせる街づくりのための分煙推進
- (3) 喫煙者と非喫煙者の共存に向けた分煙施設の整備

## 2 たばこ税について

たばこ税は納められた税金の使いみちが限定されない「普通税」として、広く様々な公共サービスや施策に活用しており、一般会計の予算・決算として公開している。

なお、国は令和6年4月以降、地方公共団体に対し、地方たばこ税の安定的な確保と望まない受動喫煙対策の推進のための分煙施設の整備促進について要請するとともに、以下の資料を提供している。

- ・分煙施設整備に係る特別交付税措置
- ・分煙施設の整備に関する市町村の取組状況
- ・分煙施設整備の事例集

## 3 本市の喫煙対策について

### (1) 受動喫煙

#### ア 受動喫煙の防止に関する条例の趣旨

健康増進法に定めるもののほか、受動喫煙の防止に関し必要な事項を定めることにより、市民の受動喫煙を未然に防止し、もって市民の健康増進を図る。

#### イ 主な取組み

- ・受動喫煙対策推進員（6名）による事業所及び飲食店への個別訪問
- ・健康増進法や条例の周知啓発及び相談、指導
- ・屋外対策として灰皿の移動や撤去の要請
- ・受動喫煙による健康被害等の周知啓発

<参考：主な取組み件数> (令和6年度)

内 容	延べ件数
事業所等への個別訪問件数	6, 146件
うち、不在や閉店等を除いた調査件数	2, 998件
うち、指導件数	915件
市民等からの受動喫煙被害情報受付件数	488件

### (2) 路上喫煙・ポイ捨て

#### ア 路上喫煙・ポイ捨て条例の趣旨

歩行者等の身体及び財産の安全を確保することに加え、ポイ捨てされた吸い殻や空き缶等のない美しい街づくりを推進する。

#### イ 主な取組み

- ・巡視員（8名）による巡視
- ・路上喫煙・ポイ捨て違反者への過料徴収（直接罰）
- ・路面標示、看板等による周知啓発

## ウ 公設の喫煙所

1 場所（海浜幕張駅）

<参考：取締り4地区ごとの過料件数と推移（抜粋）>

年度	JR 海浜幕張駅		JR 千葉駅東口		JR 稲毛駅		JR 蘇我駅	
H29 年度	232 件	—	282 件	—	260 件	—	185 件	—
R3 年度	74 件	▲68%	116 件	▲59%	52 件	▲80%	50 件	▲73%
R7 年度	16 件	▲93%	58 件	▲79%	12 件	▲95%	21 件	▲89%

<参考：政令指定都市の公設の喫煙所の設置状況> （令和7年12月末現在）

喫煙所	市数	市名（設置か所数）
あり	17 市	大阪市（72）、京都市（19）、横浜市（17）、さいたま市（12）、川崎市（12）、堺市（10）、相模原市（8）、広島市（6）、北九州市（3）、札幌市（2）、新潟市（2）、名古屋市（2）、神戸市（2）、岡山市（2）、千葉市（1）、静岡市（1）、浜松市（1）
なし	3 市	仙台市、熊本市、福岡市

## 4 陳情に対する本市の考え方

たばこ税は、使いみちが限定されない普通税であり、広く様々な公共サービスや施策に活用していることから、他の普通税の税目と同様、予算・決算資料では事業の財源中「一般財源」として明示し、用途の情報を提供している。

分煙の推進については、公設の喫煙所を設置している海浜幕張駅以外の取締り地区も含め、すべての地区で過料件数は減少しており、路上喫煙・ポイ捨て防止の取組みにより、望まない受動喫煙の抑止につながっていると考える。

また、たばこのポイ捨てや火災リスクについては、土地所有者等に対し条例の趣旨を周知するとともに、土地の適正管理について協力を求めながら、安全で美しい街づくりの実現に向けて取組みを進めていく。

分煙施設の整備については、国は望まない受動喫煙の防止に対し、分煙施設の整備は有効であるとしている。一方で、喫煙者を1か所に集め、互いに受動喫煙となる状況は、健康被害を拡大させ、「市民の健康増進を図る」という受動喫煙防止条例の趣旨に反するという意見が令和2年12月に市議会本会議で決議されているものと受け止めている。